

デンカコート D-480/DP-850



吹付時



吹付後3ヶ月

高い結着性で緑化をサポート
 土壌を安定させます！

《デンカコートシリーズラインナップ》

グレード	D-480	DP-850
外観	液体	粉末
特長	低粘度で扱いやすく、作業効率が向上 結着性能に優れている 施工方法を選ばず使用可能	容器廃棄が容易 保管時の凍結の恐れがない 厚層基材吹付に適している
荷姿	20kgダンボール(キュービテナー) 18kg一斗缶	10kgダンボール(1kg個包装)

施工例

<法面緑化工事「D-480」および「DP-850」使用例>

種子吹付工法	水、ファイバー肥料・種子を混合し、デンカコートを加え、ハイドロシーダーで吹付けます。
厚層基材吹付工法 (エア-圧送吹付)	植生材料(人工土壌、肥料、種子)移送中のベルトコンベア上にデンカコートを散布します。 吹付機内で固練り後エアで圧送し、ガンを取り付けたホースから吹付けを行います。
客土吹付工法 (ポンプ圧送吹付)	吹付機の混合層に水・ファイバー・ピートモス・バーク堆肥・土・デンカコートを投入、 攪拌した後、種子・肥料を加えてスラリー状とし、ポンプで圧送吹付けします。

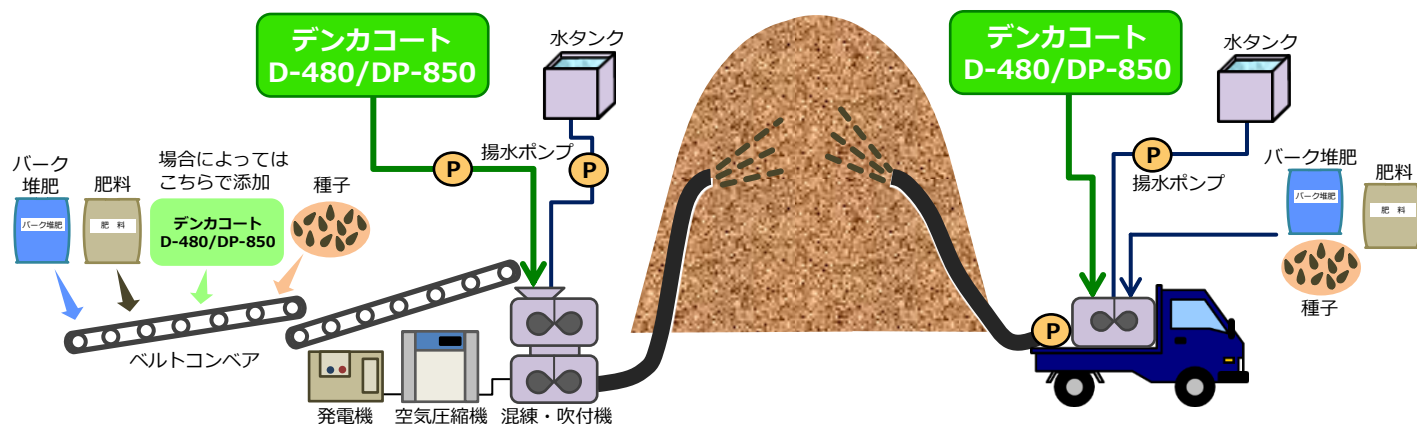
<標準使用量>

工 法	D-480	DP-850
種子吹付工法	40 ~ 80 g/m ²	-
厚層基材吹付工法	4 ~ 6 kg/m ³	1 ~ 2 kg/m ³
客土吹付工法	6 ~ 10 kg/m ³	-

<施工方法>

◇厚層基材吹付工

◇客土吹付工



物性・安全性

		D-480	DP-850
物性	粘度(30℃) (mPa·s)	100~1,000	-
	比重 (g/cm ³)	1.05~1.07	0.40~0.55 (高比重)
安全性	重金属	検出せず	検出せず

⚠ 使用上の注意

- 使用前には必ず「安全データシート」(SDS)をお読みください。
- 本品は工業製品です。取り扱いには保護手袋、保護眼鏡、保護マスクを着用してください。
- 誤って皮膚に触れたり、目や口に入った場合は清水で十分洗い流してください。水洗浄後、なお痛みがある場合は医師の診断を受けてください。
- 直射日光を避け屋内で保管し、冬場は凍結しない様0℃以上で保管してください。
- 使用後はすぐに密閉して保管してください。
- 施工時は河川や排水溝に流出しないよう注意してください。



- 保護メガネ、保護マスク、保護手袋を着用すること。
- 目に入れないこと。入った場合は直ちに水でよく洗浄すること。
- 皮膚につけないこと。ついた場合は、水でよく洗浄すること。

■ お問い合わせ

デンカ株式会社 スチレン・化成部品
東京都中央区日本橋室町2-1-1 日本橋三井タワー
☎ 03-5290-5551
URL: <http://www.denka.co.jp>

■ お取り扱い